

“皆様の声”のお知らせ (2021年7月分)

No	対象	内容	回答	担当部署
1	設備・環境	無料 Wi-Fi サービスの案内が院内に少なすぎます。中央入口付近より電波の良くない A 館等に案内表示が見当たらず、探しました。結局、中央入口玄関付近まで戻りましたが、玄関付近でも分かりづらい場所に貼ってあります。ご検討の程、改善願います。	ご意見ありがとうございます。Wi-Fi サービスの院内掲示のご意見は以前にもいただいております、Wi-Fi 掲示物のデザイン変更とわかりやすい位置への掲示を実施してまいります。	医事情報部 課長 山口
2	設備・環境	体温が高めの方が入室されていたのが確認されました。病院入口でのチェックを再度徹底して頂きたいと思えます。	病院入口での検温についてご不安を与えてしまい申し訳ありませんでした。当院では入口で顔認証付きの体温測定器設置によるチェックと、中央受付及びブロック受付での問診時のチェックにより発熱されている患者さんを確認する運用とさせていただいております。今後も管理の徹底をしてまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。	
3	設備・環境	以前、入口の体温測定が不安という事で意見した者です。回答を拝見しました。意見の回答プラスお願いが記載されていましたが、私が受診時に通院前に発熱していることを電話で伝えそのまま来院可能だという事で行っています。指示に従って行ったのにその様な事が記載されて私の行動が否定されている様でとても不快になりました。どうしてこの様な事態になったのでしょうか。	この度は不愉快な思いをさせてしまい誠に申し訳ありませんでした。以前より新型コロナウイルス感染症防止対策のため、発熱や風症状のある患者さんには院外からお電話をいただいてから発熱専用の入口に入っただき、他の患者さんと接しない場所での待機をお願いしています。当時、このことについて周知されていない状況もあり去年10月の投書への回答をする機会に再度発熱時の通院方法について掲載させていただきました。発熱時の来院方法について理解いただいている患者さんには配慮に欠けるお答えになっていたかもしれません。誠に申し訳ありませんでした。	
4	職員の言動・対応	内科ブロック受付の職員に対して。受診の際、ブロック受付において、非常に不愉快な思いをしましたので、ご報告させて頂きます。1・受診前ブロック受付において。主治医から家族のみの受診(代行)で良いと言われているのに「患者本人が来ていないのは何故か」と聞かれたこと。2・受診後ブロック受付において。先頭に並んでいて、受診票を出したのに「ちょっと待ってください」とだけ言って、理由を示さないこと。待たせる場合でも、もっと丁寧な言い方があると思います。あの言い方では、相手に良い雰囲気伝わっていません。	受付職員の対応について大変失礼いたしました。事務職員の接遇については以前にもたびたびご指摘いただいております、ブロック受付担当者はもとより、受付を担当する全職員に注意・指導を行いました。今後もより安心して病院をご利用いただけるよう接遇の改善に努めてまいります。	

“皆様の声”のお知らせ (2021年7月分)

No	対象	内容	回答	担当部署
5	設備・環境	毎年ドックを利用しているが、コロナ禍なのに例年通りの人数でやっていて人が多く、なぜ人数制限をしていないのか不安に思いました。消毒液や椅子の工夫がありました。人がかたまっている場所もありました。人が密集しないよう人数制限を考えた方がよいと思いました。	当健診センターを毎年ご利用いただきありがとうございます。今回は不安な思いをさせてしまい、すみませんでした。ご指摘いただいた密集に関する当センターの対策として、時間差受付による人数制限や間隔を空けての待合など可能な限り回避できるよう取り組んでおります。また、お客様にも感染対策に対するご理解とご協力をお願いしております。今後もスタッフ一同、感染対策に取り組んでまいります。貴重なご意見ありがとうございました。	健診センター 課長 岡野
6	職員の言動・対応	採血時の注射の仕方について。注射針を刺す看護師によって、上手、下手、いわゆる痛さと事後の症状に差があると思います。針を刺される時ほとんど痛みを感じない場合と、極度に痛いと思う時があります。ある時には注射針を刺された部位とその周辺が青アザ状態になって差がある感がある注射の仕方について研鑽が望まれます。	ご不快な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。今後更に経験を積ませ、向上に努め、検査室精度の均一化を図っていきたいと思います。今後もお気づきの点がありましたら、御指摘よろしくお願ひいたします。	生理検査室 科長 栗島

“感謝の声”のお知らせ (2021年7月分)

内容
<p>先生を初め、A館5階の看護師の皆様には、入院生活のイロハから温かい看護を賜りました。B館5階の看護師の皆様には、退院に向けての心温まる看護をして頂きましたことを忘れることはできません。その他にもリハビリ担当の先生・看護師さんの温かいご指導を戴く等々医療以外にも文面では言い表せない温かい治療を頂きました。それら温かい医療看護を無駄にすることなく、治療に努めていきます。末筆になりましたが、院長先生をはじめ、皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。</p> <p>コロナ禍においてのお仕事、さぞ大変な事と思います。その中、患者の心を癒して下さる先生、いつも自然体で向き合っていて下さり、感謝です。お体、御自愛のうえ、病める患者をたくさん癒して下さい。</p>

※その他の投書は、すべて確認し病院運営の参考とさせて頂きました。ありがとうございました。

※個人を特定するもの及び診療に関する具体的な内容につきましては、掲載を控えさせて頂きますが、本人へ伝えておりますのでご了承ください。

※紙面の都合上、文章の一部を省略させて頂く場合がございます。何卒ご理解の程、よろしくお願いいたします。

※当院ホームページにも同内容を掲載しております。